



少年女子20キロリレー岩手の1走大堰喜代(右、盛岡南高)は2位で2走小山田凜花(盛岡南高)にタッチする(岩手日報2月25日付)



成年男子B大回転後半の斜面変化で体勢を崩し、16位だった宮本慎也(三田商店)(岩手日報2月23日付)



複成年男子B粘りの滑りで4位に食い込んだ永井陽一(安代中教)(岩手日報2月24日付)



少年女子500メートル順位決定戦43秒77で6位入賞した三浦陽(岩手日報1月30日付)

岩手日報社の許諾を得て転載しています



第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 やまがた雪未来 国スポ

スケート競技会・アイスホッケー競技会

- ◆会 期 令和6年1月27日(土)～2月3日(土)
- ◆会 場 北海道 苫小牧市
- ◆大会参加数 44都道府県
1,739名(選手・監督、本部役員)
[スケート]41都道府県741名(選手・監督)
[アイスホッケー]27都道府県641名(選手・監督)
- ◆本県選手団 49名(選手・監督39名、本部役員10名)
[スケート:選手・監督22名]
[アイスホッケー:選手・監督17名]

スキー競技会

- ◆会 期 令和6年2月21日(水)～2月24日(土)
- ◆会 場 山形県 山形市・上山市・最上町
- ◆大会参加数 47都道府県
1,694名(選手・監督、本部役員)
- ◆本県選手団 67名(選手・監督57名、本部役員10名)

第78回国民スポーツ大会冬季競技(スケート・アイスホッケー・スキー) 終了時点の総合得点

◆総合成績

天皇杯(男女総合)成績 89点16位(前回128点11位)

皇后杯(女子総合)成績 42点16位(前回72点4位)

回数	69回 H26	70回 H27	71回 H28	72回 H29	73回 H30	74回 H31(R1)	75回 R2	76回 R3	77回 R4	特別 R5	78回 R6
得点	97	124.5	178	175	139	115	123	-	103	128	89
順位	18位	14位	4位	4位	10位	13位	11位	空位	16位	11位	16位



複合成年男子A 7位入賞した
三ヶ田泰良（JR盛岡クラブ）
（岩手日報2月24日付）

成年男子A10キロクラシカル
後半にペースを上げ、8位入賞
した大堰徳（早大）（岩手日報
2月23日付）



成年女子500メートル決勝3位となった松澤優花里（サンエスコンサルタント、右から2人目）と
4位の熊谷萌（マーベル美装、同3人目）（岩手日報1月30日付）



第78回国民スポーツ大会冬季大会 入賞者一覧

順位	競技	種別	種目	入賞者（氏名・所属）
1位	スケート	成年男子	スピード 1000 m	松津 秀太（株式会社シリウス EHC）
	スキー	成年男子 B	コンバインド	永井 健弘（盛岡市役所）
3位	スケート	成年女子	スピード 500 m	松澤優花里（サンエスコンサルタント株式会社）
	スケート	成年女子	スピード 500 m	熊谷 萌（有限会社マーベル美装）
4位	スケート	成年女子	スピード 1000 m	松澤優花里（サンエスコンサルタント株式会社）
	スキー	成年男子 B	コンバインド	永井 陽一（安代中学校（教））
5位	スキー	成年男子 B	スペシャルジャンプ	永井 健弘（盛岡市役所）
6位	スケート	少年女子	スピード 500 m	三浦 陽（盛岡工業高等学校）
	スキー	成年男子 B	コンバインド	柴草 陽祐（盛岡工業高等学校（職））
7位	スケート	少年女子	スピード 1000 m	三浦 陽（盛岡工業高等学校）
	スキー	成年男子 A	コンバインド	三ヶ田泰良（JR盛岡スキークラブ）
	スキー	成年男子 C	クロスカントリー	一ノ瀬祐貴（岩手自衛隊）
8位	スキー	少年男子	クロスカントリーリレー 4 × 10km	内記 孝宗、古舘 諒誠（盛岡南高等学校） 新田 暁大（沢内中学校） 高橋 朋也（岩手高等学校）
	スキー	成年男子 A	クロスカントリー	大堰 徳（早稲田大学）
	スキー	女子	クロスカントリーリレー 4 × 5km	大堰 喜代、小山田凜花（盛岡南高等学校） 中嶋 愛優（東北福祉大学） 釜石 知奈（奥中山中学校）

Athlete Voice

入賞者の声



質問内容

- Q1. 順位が決まった瞬間のお気持ち
- Q2. 日々の練習や強化を進める段階で、ご苦労されたことなど
- Q3. 今回の成績を獲得することができた要因や勝利への秘策など
- Q4. 今後の目標や今後の競技生活の展望
- Q5. 岩手県の皆さんに伝えたいこと
- Q6. ご自由に何でも



まつしゅうた 松津秀太選手

スケート競技
成年男子スピード1000m

- A1. まず嬉しかったです、それと同時にホッとしました。今シーズンの大きな目標の一つだったのでそれを達成できて岩手県にようやく少しは貢献できたかなという達成感がありました。
- A2. 普段はショートトラックで練習をしているので国スポ期間中に感覚やフォームの細かい修正をするのが難しかったです。
- A3. 岩手県選手団のサポートの手厚さです。様々な面からのサポートをしていただき、万全を期してレースに臨むことができました。
勝利の秘策は、与えられたコンディションでどうしたら勝てるのかを何パターンも思考して最善を選択できるように常に冷静であることを心掛けることです。
- A4. ショートトラックでは全日本選手権優勝と2026冬季オリンピック出場、スピードスケートでは国スポ連覇と三冠達成
- A5. 皆さんの応援のおかげで国スポ優勝する事ができました。今後ともご声援のほどよろしくお願いいたします。

ながいたけひろ 永井健弘選手

スキー競技
成年男子B コンバインド

- A1. 最高の瞬間でした!応援ありがとうございました!
- A2. 今年度は怪我が多く、トレーニング内容も例年とは少し違いました。今思えば例年と異なるトレーニング内容が逆に良かったのではないかと感じております。
- A3. 高橋正治監督をはじめ、岩手県のコーチ陣のアドバイスのおかげで、試合直前にジャンプの調子を上げることが出来ました!また、兄と一緒に練習した成果だと感じています。複合の後半レースでは兄(秀昭)が北京オリンピックの銅メダル獲得時に使用したスキーを借りました。銅メダルパワーもあり優勝出来たと思います。
- A4. 国民スポーツ大会に出場できるチャンスがあれば、精一杯頑張りたいと思います。また、私には3歳の息子がおります。まだまだ先の話ですが、大谷翔平選手のようなグラウンドでごみを拾ったりできるように、子育てを頑張りたいと思います。
- A5. ご声援ありがとうございました。37歳の公務員子持ちのおじさんでも、あきらめずに地道に辛くても頑張っていれば、嬉しいことが待っております。あきらめずに続けることの大切さが、これからの子供たちに伝われば幸いです。
- A6. 兄弟三人で、国スポの複合競技で優勝することができ、大変嬉しく思います。また、日々の生活で妻をはじめ母や兄に支えていただき感謝申し上げます。



まつざわ ゆかり 松澤優花里選手

スケート競技 成年女子スピード500m

- A1. 2種目とも得点を上げることができてほっとした気持ちでした。
- A2. 2年前に指導者と環境を変え、より高いレベルを目指すために新しいフォームに挑戦することを決めましたが、それに取り組むのにとっても苦労しました。
- A3. 普段のレースの形式と異なるシングルレースは最後まで何が起るかわからないものです。周りの状況を見て臨機応変に対応できる冷静さと、行くと決めるときに行ける加速力が必要だと思います。
- A4. 私は今シーズンをもって現役を引退します。19年続けたスケートを離れ、今後は第2の人生を歩むこととなります。本当にたくさんの方々を支えられ、背中を押されここまでやり切ることができました。これからは自分がしてもらってきたように誰かの背中を押せるような、寄り添って支えられるような生き方をしていきたいと思います。
- A5. 岩手県には6年間もお世話になりました。県外出身の私を温かく受け入れてくださり、たくさんの声援を送ってくださりとても感謝しております。当時22歳だった私は不安でいっぱいでしたが、今では岩手のみなさんの温かい雰囲気大好きです。長い間お世話になりました。本当にありがとうございました。
- A6. 岩手から離れることとなりますが、これからも皆様のご活躍を願っております。



みうらひな 三浦陽選手

スケート競技 少年女子スピード500m

- A1. 500mの順位は少し悔しさがあり、もう少し粘ることができれば良かったなと後悔はありました。1000mは自分よりレベルの高い選手ばかりだったので目標の8位より一つ上の順位が取れて嬉しかったし、安心しました。
- A2. 部内で練習するときに、自分より速い選手がおらず、誰かの後ろについて滑ることがなかったので、ペースやお手本となるスケーティングをしてくれる人がいなかったのが苦労した所だなと思います。
- A3. 顧問の先生方が常に寄り添ってくださり、応援してくださった方々やサポートしてくれた家族など、支えてくださった方々がたくさんいたことが今回の入賞につながったと思います。
- A4. 自分の滑りをもっと研究して、インカレ入賞や自己ベスト更新などハイレベルなところでも戦える選手になりたいです。
- A5. スケートはとっても楽しいです。ぜひ体験してみてください!!
- A6. 冬季国スポスピードスケート競技は苦小牧で、遠いところまで足を運んでいただきありがとうございます。大学でももっと飛躍できるようがんばりますので、これからもどうぞよろしくおねがいいたします。



ながい よういち 永井陽一選手

スキー競技 成年男子B コンバインド

- A1. 昨年より良い順位で嬉しく感じました。
- A2. 日々の仕事で練習時間の確保が難しいですが、休日や、時間をうまく捻出して練習時間にあてました。
- A3. 監督をはじめ、コーチ、スタッフが様々サポートしていただいたことが今回の成果につながったと感じております。
- A4. 国スポに出場する機会があれば入賞目指して練習に励んでいきます!
- A5. たくさんのご声援ありがとうございました。県民の皆様の声援が苦しいときに背中を押してくれました。今後も入賞目指して精進していきますので、変わらぬご声援宜しくお願い致します!
- A6. 今回の国スポは、監督をはじめ、コーチ、スタッフのサポートがあり良いコンディションでスタート台に上がることができました。個人のポイントではありますが、チーム岩手で獲得したポイントだと感じております。この場をお借りして感謝申し上げます! 今後も入賞目指して頑張っていきたいと思っております!



国スポ オフショット



新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。



SAGA 2024 国スポ 全障スポ

国民スポーツ大会 2024 10/5 (土) ▶ 10/15 (火)
(会期前実施競技 9/5(水) ▶ 9/17(木) 9/21(土) ▶ 10/1(日))

全国障害者スポーツ大会 2024 10/26 (土) ▶ 10/28 (月)

 佐賀県

お問合せ：SAGA2024実行委員会 〒840-8570 佐賀県佐賀市内一丁目1番59号(佐賀県SAGA2024・SSP推進局 SAGA2024企画広報チーム) TEL 0952-25-7553 FAX 0952-25-7495

